CENTURY SYSTEMS

◆安全にお使いいただくために

このたびは、FutureNetシリーズ（以下「本製品」といいます）をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
ここでは、お使いになる方および周囲の人への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全に正しくお使い頂くための注意事項を記載していますので、必ずお読み頂き、記載事項をお守り下さい。
また、お読みになった後は、大切に保管して下さい。

絵表示の意味

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性 及び物的損害の発生が想定される内容

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、高温により人が火傷を負う可能性 及び物的損害の発生が想定される内容

◆FutureNetシリーズ共通

危険

- 万一、発煙・異常な発熱・異臭・異音等の異常が出た場合は、すぐに、本製品に接続する外部電源装置の電源を切り、使用を中止して下さい。
  そのままご使用されると、火災・感電の原因になります。
- 本製品内部へ異物（金属片・水・液体）を入れないで下さい。
- 本製品を以下の様な場所で使用したり、放置しないで下さい。
  - ・直射日光の当たる場所、高温になる場所
  - ・湿気の多い場所やほこりの多い場所、振動・衝撃の加わる場所
  - ・温度変化の激しい場所、強い電波・磁界・静電気・ノイズが発生する場所
- 本製品および電源コード・接続ケーブルは、小さなお子さまの手の届かない場所に設置して下さい。
- 本製品の仕様で定められた使用温度範囲外では使用しないで下さい。
- 通気孔のある製品は、本体を重ねたり、物を置いたり、立て掛けたりして通気孔を塞がないで下さい。
  製品内が高温になり、火傷や故障、火災、本体の変形等のおそれがあります。
- 本製品を濡らしたり、水がかかる恐れのある場所で使用しないで下さい。
  また、結露する様な場所で使用しないで下さい。
  結露してしまった場合、十分に乾燥させてからご使用下さい。
- 本製品は日本国内仕様です。国外使用の場合、一切の責任を負いかねます。
- 本製品の取付け・取外しは、必ず本体と外部電源装置の両方の電源を切ってから行なって下さい。また、使用中は濡れた手で本製品に触れないで下さい。
- 本製品の分解、改造は絶対にしないで下さい。
  分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合がありますので、修理は弊社サポートデスクにご依頼下さい。
  また、法令に基づく承認を受けて製造されている製品を、電気的・機械的特性を変更して使用する事は、関係法令により固く禁じられています。
- 近隣で雷発生時には、本製品の電源をコンセントなどから抜いてご使用をお控え頂き、落雷による感電を防ぐため、本製品やケーブルに触れないで下さい。
- 本製品の接続ケーブルの上に重量物を載せたり、熱器具のそばに配線をしないで下さい。
- 本製品の電源コードは、付属のものをご使用頂き、以下の点にご注意下さい。
  - ・加工をしたり、物を載せたり、熱器具のそばで使用しないで下さい。
  - ・引張ったり、押し付けたり、ねじったり、折り曲げたりしないで下さい。
- 本製品の電源コードをコンセント等から抜く時は、必ずプラグ部分を持って抜いて頂き、直接コードを引張らないで下さい。
- 本製品の電源コードが傷ついたり、コンセント等の差込みがゆるい時は使用しないで下さい。
- 本製品に電源コードが付属されている場合は、必ず付属の物をご使用下さい。
  また、付属されている電源コードは、本製品の専用品です。
  他の製品などには絶対に使用しないで下さい。
- 本製品の仕様で定められた電源以外には、絶対に接続しないで下さい。
  （例：AC100V±10V(50/60Hz), DC電源など）
- 電源プラグは、絶対に濡れた手で触れないで下さい。
  また、電源プラグにドライバーなどの金属が触れない様にして下さい。
- 電源プラグは、コンセントの奥まで確実に差し込んで下さい。
  また、分岐ソケットなどを使用したタコ足配線にならない様にして下さい。
- 電源プラグの金属部分およびその周辺にほこり等の付着物がある場合には、乾いた布でよく拭き取ってからご使用下さい。
  （時々、電極間にほこりやゴミがたまっていないかご点検下さい）

注意

- ご使用の際は取扱説明書に従い、正しくお取り扱い下さい。
- 万一の異常発生時に、すぐに、本製品の電源および外部電源装置の電源を切れる様に本製品周辺には、物を置かないで下さい。
- ぐらついた台の上や、傾いたところなど不安定な場所、人の通行の妨げになる場所に設置しないで下さい。
- 本製品への接続は、コネクタ等の接続部にほこりやゴミなどの付着物が無い事を確認してから行なって下さい。
- 本製品のコネクタの接点などに、素手で触れないで下さい。
- 取扱説明書と異なる接続をしないで下さい。
  また、本製品への接続を間違えない様に十分注意して下さい。
- 本製品にディップスイッチがある場合、ディップスイッチの操作は本製品の電源および外部電源装置の電源を切った状態で行なって下さい。
  また、先端の鋭利なもので操作したり、必要以上の力を加えないで下さい。
- 本製品に重い物を載せたり、挟んだり、無理な荷重をかけないで下さい。
- 本製品をベンジン、シンナー、アルコールなどの引火性溶剤で拭かないで下さい。お手入れは、乾いた柔らかい布で乾拭きし、汚れのひどい時には水で薄めた中性洗剤を布に少し含ませて汚れを拭取り、乾いた柔らかい布で乾拭きして下さい。
- 接続ケーブルは足などに引っかからない様に配線して下さい。
- 本製品を保管する際は、本製品の仕様で定められた保存温度・湿度の範囲をお守り下さい。また、ほこりや振動の多いところには保管しないで下さい。
- 静電気を十分に除去してからお取扱い下さい。
- 本製品を廃棄する時は、廃棄場所の地方自治体の条例・規則に従って下さい。
  条例の内容については各地方自治体にお問合せ下さい。

◆ハードディスクを内蔵している製品の場合

- ハードディスクに記録されたデータを失わないために、重要なデータを保存している場合や設定情報などは、必ずバックアップを取って下さい。
  また、衝撃を与えないで下さい。

◆ボード製品の場合

- ボードにはハンダ等で先端がとがっている場合があり、ケガをする可能性がありますので、注意してお取扱い下さい。
- 取付け・取外しは取扱説明書に従って正しく行なって下さい。
  また、静電気を十分に除去してからお取扱い下さい。

◆ご使用中に本体の一部が高温になる製品の場合

- 製品によっては、ご使用中に製品本体の一部が高温になる場合があります。
  特に、製品底面のラベルに『高温部に触れると火傷のおそれがある』旨、警告表示されている製品は、発熱量が多く、ご使用中に製品本体が熱くなるため、触れる場所によっては火傷の可能性があります。
  そのため、以下の点にご注意頂いた上でお取扱い下さい。
  - ・本製品の通気孔を塞いだり、ほこりなどで通気孔が塞がらない様、他の機器等と十分離して設置して下さい。
    特に本製品底面に通気孔がある場合、通気孔が塞がらない様、水平で熱の影響を受け難い材質の台に設置して下さい。また、底面にゴム足等が取付けられている場合、ゴム足等は取り外さないで下さい。
  - ・本製品の近くに熱を出すものや、熱の影響を受けやすいものを置かないで下さい。
    また、他の機器と重ねると、熱がこもって高温になり、火災や火傷、本体の変形や故障の原因になりますので、他の機器を上下に設置しないで下さい。
  - ・本製品の動作環境条件を必ずお守り下さい。
  - ・ご使用中の本製品に触れる場合は、本体の高温部を避け、電源を切り、温度を十分に冷ました上でおこなって下さい。

◆ACアダプタが付属されている製品の場合

- ACアダプタは必ず本製品に付属されたものをご使用下さい。
  また、付属のACアダプタは、本製品以外の機器で使用しないで下さい。
- 本製品に付属のACアダプタはAC100V専用ですので、AC100V以外の電圧で使用しないで下さい。
- 感電の原因になるため、ACアダプタは濡れた手で触れないで下さい。
  また、ACアダプタを濡らしたり、湿度の高い場所、水のかかる恐れのある場所では使用しないで下さい。
- ACアダプタの抜き差しは、必ずプラグ部分を持って行なって下さい。
  また、ACアダプタの金属部分およびその周辺にほこり等の付着物がある場合には、乾いた布でよく拭き取ってからご使用下さい。
- ACアダプタを保温・保湿性の高いもの（じゅうたん・カーペット・スポンジ・緩衝材・段ボール箱・発泡スチロール等）の上で使用したり、中に包んだりしないで下さい。
  ACアダプタ内部が高温になり、火災や火傷、故障などの原因になります。

◆DC電源ケーブルを直結する製品の場合

- 電源ケーブルを接続する時は、極性に十分に注意し、脱落や感電、短絡などが発生しない様、確実に端子へ固定して下さい。
- 電源コードが傷ついていたり、固定する端子や締付けネジがゆるい場合は、使用しないで下さい。また、電源コードが付属されている場合には、必ず付属のケーブルをご使用下さい。

◆通信モジュールを内蔵する製品の場合

- 航空機内や病院などで携帯電話の使用を禁止された区域では、使用しないで下さい。（本製品の電源をお切り下さい）
- 電波により機器へ影響を与える場合があるため、心臓ペースメーカーや植込型除細動器を装着されている場合には、本製品（アンテナ部）を装着部から22cm以上離してご使用下さい。また、上記医療機器以外の電波による影響については、各医療機器メーカーにお問合せ下さい。
  なお、混雑した場所では付近に上記医療機器を装着している人がいる可能性がありますので、本製品のご使用を避けて下さい。
- 長時間連続して通信した場合、本製品が熱くなる事がありますのでお取扱いにご注意下さい。また、電源を切る場合、必ず取扱説明書に従って下さい。
- 電子機器に影響を与える場合があるため、高精度な電子機器の近くでは本製品の電源をお切り下さい。（例：医療機器、火災報知器、自動ドアなど）

- 一般の電話器、テレビ、ラジオなどの近くで本製品をご使用になると、影響を与える場合があります。
- ご使用環境や接続機器によっては、本製品がノイズにより無線特性が劣化する場合がありますので、ノイズ対策を十分に行なって下さい。
- 磁気カード（キャッシュカード・クレジットカードなど）の記録内容が消去される場合がありますので、本製品に磁気カードを近づけないで下さい。
- 自動車内でご使用される場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合がありますので、携帯電話などに対する十分な電磁波対策がされているかどうか自動車販売店にご確認の上でご使用される事をお奨めします。
- 本製品は電波を利用しており、電波状態によりご使用頂けない場合や、移動している場合・高所でのご使用の場合には通信が途切れる事があります。
  電波の特性上、第三者に傍受される可能性が無いとはいえません。
  なお、無線通信に関わる損失等については一切責任を負いかねます。

◆RFID機器を内蔵する製品の場合

- 本製品は一般利用可能なISM帯域（13.56MHz）の電波を利用した通信設備を内蔵しており、ご使用用途や場所により混信が発生する場合があります。
  混信による影響を低減するため、事前確認をお願いします。
  また、電波天文や医療機器等に影響を与える恐れがありますので、十分ご注意下さい。
- 本製品は電波を使用しているため、人体に影響を与える恐れがあります。
  本製品付近に長時間とどまらないで下さい。
- 植込型医用機器（心臓ペースメーカーなど）を装着されている場合には、装着部位を本製品のアンテナ部から22cm以内に近づけないで下さい。

注意

- 本製品のアンテナ部周辺に金属体（フェライト等を含む）があると、カードとの通信がしにくくなったり、通信エリアの減少や通信不能になる場合がありますので、十分離して設置して下さい。
- 本製品の近傍に強い電磁波（特に106kHz, 847kHz, 13.56MHz付近）があると、カードとの通信を阻害する要因になりますので、運用前に本製品設置環境でテストして下さい。
- 本製品からは電磁波（13.56MHz付近）が常時出力されていますので、電磁波によって影響の出る機器を近づけない様にして下さい。
  また、本製品同士を至近距離（30cm未満）で使用しないで下さい。